

～ 令和8年(2026年)は一揆勃発から300年 ～

第5回山中一揆歴史講座を開催します

日時▶ 令和7年11月8日（土）午後1時30分～3時

場所▶ 湯原ふれあいセンター（真庭市豊栄1515番地）

令和8年(2026年)に山中一揆が勃発した享保11年(1726年)から300年の節目の年を迎えることもあり、山中一揆義民顕彰会では、この歴史を風化させず次の世代に引き継ぐことを目的に、今年3月から令和8年にかけて多彩な講師による全8回の歴史講座を開催しています。

第5回は、山中一揆義民顕彰会の浜子 尊行 会長が講師の「山中一揆伝承ひなたノ半六」と題した講座を開催します。浜子会長は、山中一揆300年の各種事業（歴史講座や演劇）に取り組むかたわら、出前講座等による山中一揆の歴史伝承活動を続けています（直近では、9/3 樫邑公民館、10/16 倉敷公民館等）。今回は、第1回～第4回までの元県立博物館副館長の横山定先生や津山郷土博物館の東学芸員の講座で新たに獲得した知見も踏まえ、さらにブラッシュアップした講演を予定しています。

また、当日は歴史講座の前に『湯原っしい』の企画の一つ「ザ・パレード 山中一揆」のパレードも予定しています。つきましては、ぜひとも取材くださいますようお願いいたします。

歴史講座▶

1.日 時 令和7年11月8日（土）午後1時30分～3時（受付 正午～）

2.場 所 湯原ふれあいセンター（真庭市豊栄1515番地）

3.講 師 山中一揆義民顕彰会 会長 浜子 尊行 さん

4.講座概要 一揆当初、頭取徳右衛門と懇意なことから首謀者のひとりとみなされていた「ひなたノ半六」。五十一名の処刑にも拘らず釈放されたことに疑問を抱き独自の調査で人物像を解明する。

5.申込者数 受講申込者数 123名（令和7年10月28日現在） ※41%が真庭市以外の方

【受講者数（実績）】：第1回 158名、第2回 132名、第3回 137名、第4回 134名

6.そ の 他 主催：山中一揆義民顕彰会、共催：真庭市・真庭市教育委員会、

助成：公益財団法人福武教育文化振興財団

ザ・パレード 山中一揆▶

1.日 時 令和7年11月8日（土）午後1時～

2.場 所 湯原ふれあいセンター

3.内 容 生演奏をバックに「徳右衛門さんの歌」を来場者の方と一緒に歌います。



写真：ザ・パレード 山中一揆 練習風景（10/7）



写真：第4回歴史講座の様子（9/28）

お問い合わせ先▶

山中一揆義民顕彰会 会長 浜子尊行
TEL090-4653-0521

発信元▶

湯原振興局地域振興課（担当 升本）
TEL0867-62-2011 FAX0867-62-2097

山中一揆 300年 歴史講座

7月6日(日) 午後1時30分～

第3回「山中一揆の経過(1)」

～一揆前夜から強訴まで～

講師 横山 定 氏 元 岡山県立博物館 副館長
山中一揆研究者 真庭市(旧美甘村)出身

一揆発生以前の美作国そして山中地域の様子を、現存する史料
たどり多角的に検討していく。そして、一揆の勃発から強訴の終
了までを検討しながら、百姓一揆のとは何かについても考える。

9月28日(日) 午後1時30分～

第4回「山中一揆の経過(2)」

～強訴後の様相と終焉～

講師 横山 定 氏

強訴により、山中の農民たちは年貢減免や村役人の罷免など
の成果を獲得することになった。しかしこののち山中一揆は、
一般的な百姓一揆とは違った展開を経て、多数の処刑者を出
し終焉を迎える。その経過を可能な限り詳細にみていきたい。

11月8日(土) 午後1時30分～

第5回「山中一揆伝承 ひなたノ半六」

講師 浜子 尊行 山中一揆義民顕彰会 会長

一揆当初、頭取徳右衛門と懇意なことから首謀者のひとりと
みなされていた「ひなたノ半六」。五十一名の処刑にも拘らず
釈放されたことに疑問を抱き独自の調査で人物像を解明する。

令和8年 3月8日(日) 午後1時30分～

第6回「山中一揆を伝えたもの」

～記録と顕彰～

講師 横山 定 氏

山中一揆終結後、多くの記録・物語、そして供養塔・顕彰碑など
が作られました。これらを紹介しながら、山中一揆を伝えよう
とした人々の想いの一端を見ていきたい。

令和8年度 計画

第7回「一揆残影 ―その後の社会と人々」

講師 前原 茂雄 氏 蒜山郷土博物館 館長

第8回「未定」

講師 山崎 樹一郎 氏 映画『新しき民』監督

全会場:湯原ふれあいセンター

岡山県真庭市豊栄1515

歴史講座

【参加費・無料】

一気に解る！

いつきに・わかるさんちゅう・いつき

山中一揆



申込み(電話・ネットとも可)

真庭市湯原振興局

(0867)62-2011



詳しくは真庭市ホームページをご覧ください。

【主催】山中一揆義民顕彰会

【共催】真庭市・真庭市教育委員会

【助成】



公益財団法人

福武教育文化振興財団